

事務事業評価シート(平成23年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
22111	特定健康診査等事業	住民税務課	国保医療係	松井 夕起子	赤羽 幸恵	
		一次評価年月日	平成 24 年 6 月 7 日	連絡先(内線)	2113	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	5048	特定健康診査等事業費		
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	2章	支え合いやすらぎのまちづくり		
		節 (コード選択)	2節	健康な暮らしを築く健康づくり・医療体制の充実		
		項[基本施策] (コード選択)	1項	健康づくりの推進		
		目[主な施策] (コード選択)	1目	健康管理の促進		
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱 <input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他	高齢者の医療の確保に関する法律			
事務期間	(開始) H20 年度 ~ (終了予定) 年度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	開始時期不明	<input type="checkbox"/> 終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(～に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

国民健康保険加入者で40歳～74歳の者

②目的(意図)(～という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

将来起こりうる病気の発症を未然に防ぐと共に、医療費の削減につなげる。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 集団健診の実施
- 個別健診の実施
- 受診者に対する個別指導
-

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27年度(見込み)	年度(見込み)
①	指標名 集団健診実施者	1,076	953	1,000	0.95	1,000	
	説明 計画目標値	目標値設定の根拠 H23年度実績より見込む					
②	指標名 個別健診実施者(人間ドック含む)	176	548	600	0.91	600	
	説明 計画目標値	目標値設定の根拠 H23年度実績より見込む					

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27年度(見込み)	年度(見込み)
①	指標名 メタボリックシンドローム減少率	2.5	2.5	2.5	1.00	2.5	
	説明 目標達成率による支援金の加減算	目標値設定の根拠 後期高齢者支援金の加算減算					
②	指標名				#DIV/0!	0	
	説明	目標値設定の根拠					

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+② (千円)	平成22年度決算	平成23年度見込み	平成24年度見込み					
	10,900	13,850	15,800					
対前年比 %		127.1	114.1					
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)	3,796	4,565	5,186					
B)一般財源(税金)	7,104	9,285	10,614					
①事業費 (千円)	6,970	8,810	13,122					
対前年比 %		126.4	148.9					
②人件費の概算 (千円)	3,930	5,040	2,678					
対前年比 %		128.2	53.1					
	課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費
	H22 H23 H24	H22 H23 H24	H22 H23 H24	H22 H23 H24	H22 H23 H24			
町職員(正規職員)	0.02 0.04 0.02	0.05 0.12 0.00	0.15 0.16 0.11	0.31 0.33 0.24	0.53 0.66 0.38	3,930	4,731	2,631
臨時職員	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート					0	309	47

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合その具体的な内容をお書きください B 対象の変更の余地がある
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合その具体的な内容をお書きください B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	C	A 期待したとおりの成果があった C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している A・Bの場合その具体的な内容をお書きください B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない 保健福祉課保健師との連携
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	A	A 余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	C	A 検討の余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり 自己負担金の減額
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください B 日常業務の中で把握している C 把握していない 窓口対応時及び電話対応時に把握

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

集団健診の実施者が少なく、対策を強いられた。保健師との話し合いで、医師会や上伊那医師会との契約により、町内医療機関での健診が可能となった。ここでの受診者数により、若干昨年度より向上した。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

健診の自己負担金の減額、個別受診できる医療機関の拡大及び、健診データの情報提供について保健福祉課と協力しながら検討していく。

24年度予算見積書への反映 あり なし

[反映内容]

前年度より4,684千円増加

(8) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

糖尿病予備軍を減らすことにより医療費削減に繋げるため、メタボリックシンドロームの減少率を目標とした平成20年度から保険者に義務づけられた「特定健康診査」が4年経過したが、目標値に及ばず苦慮している。達成しても医療費削減が数値として表れるのは数年先となるが今保険・福祉両スタッフが全力で取り組まなければならない。

上位の施策の推進に貢献していますか。 をチェック

- A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



b 上記 a~e を選択